

石巻宣教支援会 報告

2019年1月 VOL. 5

～東北をキリストへ～

石巻宣教支援会

主の御名を賛美します。

『わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。』

(詩篇 103:2)

いつも石巻宣教のためにお祈り下さり、御支援頂いておりますことを心から感謝致します。

昨年の4月から「お茶っこ会」の集会を月1回から2回にしました。果たしてどうなるのだろうか、と正直なところ不安もよぎりました。ところが、主のあわれみと恵みにより、毎回10数名の方々が集われています。

お茶・コーヒー・紅茶は、テーブルに用意し、セルフサービスでお代わり自由です。

最近はお迎えに行くため教会に誰もいなくても、それぞれに好きなものを飲みながら待っていて下さいます。漬物や煮物などをお持ちになる方もおられ、お茶っこタイムは楽しい時間です。

けれども、私たち二人だけではとてもお交わりの手が足りませんので、願わくは、助け手を送って下さいと祈っています。

教会の様々な集会(コンサート・フレンドシップサンデー礼拝・夏祭り・クリスマス会など)には、仮設住宅支援からの繋がりの方々とともに、「お茶っこ会」のメンバーが近所の方や友達を誘って来られます。初めての「子どもクリスマス会」も、この「お茶っこ会」の方々がお嫁さんとお孫さんを連れて来て下さいました。また、礼拝に出席される方も起こされています。

「お茶っこ会」の働きは、ご高齢の方が多いいこの渡波の地のニーズに合っているようで、教会を信頼して下さい、働きの中心となっていることに励まされています。

すぐに、皆さんが毎週の礼拝に、とはいきませんが、この信頼関係を大切にしていきたいと考えています。

「お茶っこ会」に集われている皆さん全員が、イエス様の十字架を信じ、救われますように是非お祈り下さい。

(高橋勝義)

【祈りの課題】

1. 主が、まことの神を求めの方々を起こして下さい、礼拝につながりますように。
2. 月二回(第一水曜日と第三金曜日)の「お茶っこ会」が用いられるように。
3. 来年の宣教ビジョンがあたえられるように。
4. 3月9日(土)「森祐理・希望のコンサート」のために。
(森祐理姉の健康が支えられ、人々が一步踏み出すコンサートとなるように)
5. 4月4日(木)第二回「石巻イースターフェスティバル」のために。
(草加福音自由教会&川口福音自由教会の合同による主催)

「お茶っこ会 クリスマス会」

2018年12月21日(金)



4月から「お茶っこ会」は、月2回となり、今回、初めての「クリスマス会」を持つことが出来ました。いつものように、簡単な指の体操から始まり、クリスマスの歌を中心に3~4曲歌い、手話付きで「主われを愛す」を賛美してから、「イエス様御降誕のスライド」を見ました。そして、ショートメッセージに耳を傾け、最後は楽しいお茶っこタイム、というプログラムでした。

集会が終わり、お見送りをしていると、いつも来て下さっている方が、「初めて、クリスマスの雰囲気を感じました」と言って、帰って行かれました。御降誕のスライドで初めてクリスマスの意味が分かったのではないかと、思いました。

改めて、この場所が震災前には福音の届いていない異文化の中だったのだ、と感じました。

☆参加者：21名

(高橋勝義)

「クリスマス礼拝」 2018年12月23日

「イブ礼拝」 2018年12月24日

今年のクリスマス礼拝は、何人来られるのだろうか？
食事は、何人分用意すればいいのだろうか？

いつも大きな集会が行われる時は、信仰の戦いです。

春にとっても大きなネイティビティを下された神戸国際支援機構から、当日の朝「靴下セット」を頂き、皆さんにクリスマスプレゼントとしてお渡しできました。神様の御配慮に驚き、心から感謝しました。 ☆出席者：45名



町中ならば、暗くなってから「イブ礼拝」をするのですが、渡波では夕食は5時、夜も早いので「イブ礼拝」は午後3時からです。夕食の準備を済ませてから「イブ礼拝」に駆けつけて下さいました。ティタイムでは「教会に来て何か変わりましたか」という質問に対して、「心が穏やかになった。だから、教会に来るっちゃ。」と言っておられた方がいました。

ただただ、主の御名を崇めます。

☆出席者：16名

(高橋勝義)

「子どもクリスマス会」 2018年12月25日(火)



昨年の4月、草加福音自由教会と川口福音自由教会の主催で「石巻イースターフェスティバル」が行われました。お年寄りから子どもまで楽しい時間を過ごした素晴らしい集会でした。この時の集会には、近所の子どもたちも数人参加していました。

「石巻イースターフェスティバル」に神様が送って下さった子どもたちに、クリスマスのこの時期、本当のクリスマスをお伝えしたい、との思いが与えられ、祈られました。

普段、子どものための集会ができていないこともあり、迷いながらも、しかし、思い切って「子どもクリスマス会」を行うことにしました。背中を押してくれたのは、遠くの教会から、また仙台の姉妹によって備えられたプレゼントの数々でした。

早速チラシを作成し、近所の子どもたちに配ったところ、「行くよ！」と返事がありました。

当日、誘いに行ったところ、楽しみにしていたお子さんたちは全員「カゼ」を引いてしまい、来ることができない状態でした。プレゼントを届け、これで、今年の「子どもクリスマス会」は終わりかな…と、がっかりしながら教会に戻ったところ、駐車場に車が止まっていた。

「お茶っこ会」に来ておられるご婦人が、お嫁さんとお孫さんを誘って、御一緒に「子どもクリスマス会」に来て下ったのです（それも二組も！）。また、孫の友達に「子どもクリスマス会」のチラシを届けて下さったご婦人もおられ、そのお子さんたちも徒歩で来たのです。とてもうれしかったです。このようにして「子どもクリスマス会」が行われたことを感謝します！

このお子さんたちが、4月4日の「第2回 石巻イースターフェスティバル」に来ることができるよう、是非お祈り下さい

☆参加者：子ども：5名・大人：6名

(高橋明美)

☆石巻宣教支援会へのご支援と、お祈りを心から感謝します。